

平成 1 4 年度

東京都用品調達基金運用状況

審査意見書

東京都監査委員

地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第5項の規定により、平成14年度用品調達基金の運用の状況を示す書類を審査した結果、次のとおり意見を付する。

平成15年9月12日

東京都監査委員	野田和男
同	桜井良之助
同	横山樹
同	藤原房子

(注) 計数については、原則として、表示単位未満を切り捨てて表示しているため、合計等と一致しない場合がある。

第1 審査の期間及び実地審査場所

1 審査の期間

平成15年7月25日から同月31日まで

2 実地審査場所

出納長室

第2 審査の結果

1 計数について

知事から提出された東京都用品調達基金の運用状況等を示す調書が正しく作成されているか否かを検証するため関係帳簿及び証拠書類等について照会した結果、いずれも符合しており、誤りのないことを確認した。

2 運用状況について

本基金は、用品の購買、管理及び供給に関する事務を円滑かつ効率的に行うため、東京都用品調達基金条例（平成6年東京都条例第18号）に基づき平成6年4月に設置されたものであり、原資額2億円で運用している。

平成14年度における基金の運用状況は、別表1のとおり、供給決定額8億9,558万余円、用品調達額8億7,130万余円、前年度末在庫額2,397万余円で、年度末現在高は平成14年10月末で貯蔵用品の制度を廃止したことから0円となっており、30万余円の剰余金が生じている。

この剰余金は、東京都用品管理要綱（東京都用品調達基金条例施行規則（平成6年東京都規則第40号）の実施について必要な事項を定めたもの）第4に基づき単価を端数処理（円未満の端数があるときは1円に切り上げる等）することによって得られた用品の供給決定額（供給価格）と契約による業者への支払額である用品調達額と前年度末在庫額を加えた額との差によるものであり、これを平成14年度一般会計に繰り出したことから、平成14年度末における基金額は2億円となり、原資に対して過不足はないものとなっている。

また、基金回転数は、4.4回転である。

なお、平成14年度の用品分類別執行状況は、別表2のとおりである。

本基金の運用は以上のとおりであり、適正に執行されている。

(別表1)

平成14年度東京都用品調達基金運用状況

1 基金の総額 2億円

2 年度末現在 (単位:千円)

A 通知預金 (基金現金)	B 債権 (未収金)	C 債務 (未払金)	D 物品 (在庫額)	A+B-C+D=E 基金現在高
255,617	86,707	142,325	0	200,000

3 運用状況 (単位:千円)

A 供給決定額	B 用品調達額	C 前年度末在庫額	D 年度末在庫額	(A - B) - (C - D)=E 剰余金
895,586	871,300	23,979	0	306

(注) 剰余金は、平成14年度一般会計に繰り出した。

4 基金回転数 (単位:千円)

A 用品調達額	B 基金原資額	A/B=C 基金回転数
871,300	200,000	4.4 回転

(別表2)

平成 1 4 年度用品分類別執行状況

(単位:千円)

	前年度繰越額 (A)	用品調達額 (B)	受 入 額 (C=A+B)	供給決定額 (D)	購入相当額 (E)	繰 越 額 (F=C-E)	棚卸増減 (G)	翌年度繰越額 (H=F+G)	
貯 蔵 用 品	印刷物	2,890	8,177	11,068	10,639	10,626	442	442	0
	文房具	21,088	95,850	116,939	116,871	116,750	188	188	0
	小 計	23,979	104,028	128,007	127,510	127,377	630	630	0
直 払 用 品	印刷物	0	57,054	57,054	57,102	57,054	0	0	0
	文房具	0	229,068	229,068	229,246	229,068	0	0	0
	用 紙	0	247,909	247,909	248,351	247,909	0	0	0
	雑 品	0	59,914	59,914	59,959	59,914	0	0	0
	什 器	0	74,466	74,466	74,506	74,466	0	0	0
	燃料油	0	98,858	98,858	98,908	98,858	0	0	0
	小 計	0	767,272	767,272	768,075	767,272	0	0	0
合 計	23,979	871,300	895,280	895,586	894,649	630	630	0	

(注) 貯蔵用品の制度は平成14年10月31日をもって廃止されている。